

守る会ホームページ!! <http://shirakawa-go.com/~ogimachi>



白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 平成27年 4月号

平成27年度 守る会の活動方針

守る会会長 和田 正人

平成27年度は、世界遺産登録20周年を迎える大きな節目の年です。この節目を住民をあげてお祝いするとともに、世界遺産を次代へつなげていくために、今私たちは何をしなければいけないのかを考える1年にしたいと願っています。世界遺産としての景観保全と住民の豊かな生活にむけ、山積している課題を1つでも多く解決できるよう、昨年同様の活動スローガンを掲げ取り組みを進めたいと考えています。住民会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

1. 組織の強化と各種団体との連携

- ・各組・各種団体選出の委員が代表者として責任を持ち、組・団体内への定例会の報告や意見要望を把握し、区民全体の守る会となるよう努めます。
- ・現状変更申請の審議の適正かつ円滑化を図るとともに、景観保全にむけた充実した話し合いを進めます。
- ・荻町交通対策委員会や合掌保存組合等、各種団体との連携を密にし、「世界遺産マスタープラン」の具現化にむけ住民として必要な取り組みを行います。

2. 「守る」に関わる重点活動

- 荻町交通対策委員会と連携し、世界遺産の景観と住民の安全な生活の視点から積極的に話し合いに参画し、世界遺産にふさわしい観光車両の誘導に取り組みます（当面は自主規制の継続とその課題解決にむけて）。
- ・世界遺産としての農山村の景観保全の向上を目指し、駐車場問題に取り組みます。
- ・休耕地の復原・農地の保全にむけて、営業者や合掌保存財団等との話し合いや協力を得ながら、世界遺産に相応しい農村集落の維持改善に努めます。
- ・合掌家屋の維持保存のため、カヤ場の復原やカヤの自給率向上を目指します。
- ・トタン屋根塗料補助やオダレの助成、センガ岩倉庫の活用継続して取り組みます。
- ・オオハンゴンソウ・オオキンケイギクの除去にむけた取り組みに努めます。

3. 「くらす」に関わる重点活動

- 保存の原則「売らない・貸さない・壊さない」についての話し合いを継続し、住民相互の共通理解に努めます。
- ・結のもつ意義（住民の絆・屋根葺き技術の継承）の上に立ち、合掌家屋保存組合と共動して結による屋根葺きの奨励に努めます。
- ・「里山整備事業」の継続と整備後の管理がしっかり行われるよう取り組みます。

4. 「つなぐ」に関わる重点活動

- 世界遺産登録20周年記念イベントに主体的に参加します。
- ・姉妹世界遺産集落である韓国河回里との交流、全国の連携協力関係にある諸団体の行事等に積極的に参加し、荻町住民及び守る会の保存活動をPRするとともに、荻町住民のさらなる保存活動への理解・認識の向上に努めます。
- ・広報ねそとホームページを最大限に活用し、守る会の活動状況や景観保全の重要性を内外に広く発信します。
- ・荻町合掌集落の景観保全等について、住民意識の醸成・高揚を図ることを目的とした研修会等自主的な活動を提案し、さらなる若者や女性の参画向上に努めます。

(以上、4月定例会にて承認済)

韓国安東市よいご一行来郷！！・・・4月7日、韓国安東市文化芸術課のキム氏が、韓国毎日新聞社の記者・カメラマン、通訳とともに来郷しました。安東市河回里は5年前に世界遺産登録。荻町集落とは、農村集落、草葺き屋根、民謡文化といった共通項が。早稲田大学名誉教授柿崎先生の取り持ちで交流が始まり、十数年を経て平成23年の『守る会設立40周年記念式典』にて、姉妹世界遺産集落の協定を締結しました。その後、国家間の情勢悪化から交流が途絶えがちとなり、手紙での交流や板並前会長が私費で現地を訪れ交流をつなぐといった努力を。今回の来郷は、教育委員会松本氏と守る会の和田が対応。景観保全の今日的課題や住民組織の歴史等について意見を交流しました。姉妹協定のこれからの話も及び、今後の交流回復への期待がふくらみました。【文責：和田】



【役場にて通訳を介して意見交流会】

平成27年度白川郷荻町集落の自然環境を守る会委員一覧		
選出部門	氏名	役職・所属部会
選 挙	和田 正人	◇会長
東 中 組	根尾 俊道	◇副会長
橋 場 組	岩本 一也	◇事務局長
飲食店組合	寺口 厚雄	○企画部長
東 上 組	矢野 政幸	○一般環境部長
推 薦	今藤 建二	○総務部長
推 薦	野谷 信二	○合掌環境部長
集落議員	川田 裕	・相談役・大工組合
集落議員	上手 英二	・相談役・合掌組合
中 屋 組	半田 孝	・企画部
東 上 組	(矢野 政幸)	(一般環境部長)
東 中 組	(根尾 俊道)	(副会長)
東 下 組	佐藤 勉	・一般環境部
西 上 組	中田 満幸	・一般環境部
西 下 組	佐藤 一弘	・合掌環境部
橋 場 組	(岩本 一也)	(事務局長)
女 性 会	大田 明子	・企画部
女 性 会	手塚みどり	・一般環境部
女 性 会	岩本 聖子	・総務部
青 年	渡辺 慎弥	・企画部
宿 泊 業	坂井 弘美	・総務部
土産品組合	佐藤 正貴	・合掌環境部
合掌組合	(上手 英二)	・合掌環境部
大工組合	(川田 裕)	・一般環境部
合掌財団	下目 稔	財団事務局長
教育委員会	向 長和	事務局長
教育委員会	松本 継太	文化財係主査 設計士
教育委員会	二俣 慎弥	文化財係主事

H27年度合掌財団視察研修！・・・本年度みだしの研修を、下記の日程で開催します。希望者は4月16日（木）までに、直接合掌財団にお申し込みください。

期 日：5月20日（水）～22日（金） 2泊3日

場 所：長野県東御市海野宿他（第37回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修参加）

費 用：個人負担分1万円

【文責：合掌保存財団】

＝ 3月の活動報告 ＝

- 3月 2日 世界遺産20周年記念事業推進協議会総会（南砺市）
- 3月 6日 荻町交通対策委員会（役員）
- 3月 8日 荻町区雪上運動会（公民館主催）
- 3月10日 3月定例会・役員会
- 3月12日 ねそ3月号発行
- 3月14日 （北陸新幹線金沢開業）
- 3月20日 合掌保存財団理事会（副会長）
- 3月23日 20周年記念茅刈り茅ニューイベント打ち合わせ会（役場）
- 3月24日 合掌保存財団評議員会（会長）
- 3月27日 村伝建審議会（会長・副会長）

＝ 区民の皆様へ ＝

建物や土地などの現状を変更する場合は許可が必要です。必ず現状変更申請をして下さい。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は財団・教育委員に提出して下さい。このことは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんの理解とご協力をお願いします。

※5月の定例会は8日（金）を予定しています。

☆ 4月の協議事項（現状変更申請に関わって） ☆

- ***** 建具の変更
- ***** 外部縦壁板張替
- ***** 朴木の伐採
- ***** 屋根の葺替
- ***** 撮影台取付
- ***** 自宅裏杉の間伐
- 白川村・・・荻町西側防火水槽整備工事（県事業）
- 白川村・・・河川利用者に対する啓発看板設置